

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【農政課】</p> <p>農政企画調整費</p>	<p>21,582 ( 28,772)</p> <p>⊖ 21,582</p>	<p>1 滋賀県農業・水産業基本計画検討事業 2,800</p> <p>農畜水産業を取り巻く環境の大きな変化を踏まえ、今後の本県施策の展開方針について検討を行う。</p>
<p>【食のブランド推進課・農業経営課】</p> <p>マーケティング戦略推進事業費</p>	<p>19,744 (35,492)</p> <p>⊖ 19,744</p>	<p>1 しがの農水産物マーケティング戦略推進事業 2,218</p> <p>滋賀県産農畜水産物における「滋賀」の地域ブランド力の向上を図るため、関係者により構成されるマーケティング推進会議を中心として、滋賀の食材の総合的なPR活動を推進する。</p> <p>(1) マーケティング推進会議 402</p> <p>(2) 「滋賀の食材」PR活動の推進 1,816</p> <p>② 重 2 「滋賀のおいしさ」県外流通促進事業 11,660</p> <p>滋賀の食材の地域ブランド力向上、県外販路・消費の拡大を図るため、伝統野菜等の認知度向上キャンペーンの実施、生産者団体等の販路拡大活動支援および県外展示商談会での県産食材のPR・発信を行う。</p> <p>(1) 戦略品目（伝統野菜等）発信事業 6,800 伝統野菜等PRの開催</p> <p>(2) 主要品目販路拡大事業(5団体) 2,300 おいしい滋賀販路開拓事業補助金</p> <p>(3) 滋賀の食材県外商談推進事業 2,560</p> <p>重 3 美味しい「食」の情報発信総合事業 5,000</p> <p>滋賀の食材のブランドイメージの向上と地産地消の進展を図るため、滋賀の「食材」の魅力・特長や「購入できる場所」等の情報についてインターネットでタイムリーに発信する。</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
		<p>④ 4 県産農畜水産物輸出促進事業 670</p> <p>近江米、近江牛、近江の茶、湖魚など県産農畜水産物等の輸出を促進するため、セミナーの開催や商品開発アドバイスを通じて、輸出に意欲的に取り組む事業者の育成と商品力の強化を図る。</p>
<p>地産地消推進・流通促進事業費</p>	<p>17,167 (53,591)</p> <p>国 2,000</p> <p>⊖ 15,167</p>	<p>1 しがの地産地消推進事業 1,055</p> <p>県域および各地域の地産地消推進会議において、関係機関が地産地消の推進方向を共有し、連携を図りながら県産農畜水産物の県民への供給促進を図る。あわせて、地場農産物を身近に購入できる農産物直売所の情報提供等を行う。</p> <p>④重2「おいしが うれしが」キャンペーン県民実感促進事業 4,864</p> <p>地産地消を推進するため「おいしが うれしが」キャンペーン推進店と連携して、スマートフォン等を活用した消費者参加型の企画を実施することにより、県民が県産農畜水産物の魅力を実感して購入する機会を創出する。</p> <p>重3 「食べることで、びわ湖を守る。」推進事業 7,940</p> <p>小さい頃から環境と調和する滋賀の農業・水産業に親しみをもつ食育を展開し、次代を担う子ども達が、将来にわたり、滋賀の農業・水産業を理解し、支える人として育つ基礎をつくる。</p>
<p>農地流動化促進対策費</p>	<p>739,633 (247,285)</p> <p>国 401,958</p> <p>財 1,865</p> <p>繰 334,690</p> <p>⊖ 1,120</p>	<p>効率的・安定的な農業経営を目指す担い手への農地の利用集積を促進する。</p> <p>経1 農地保有合理化促進対策費 120,599</p> <p>担い手への農地集積と農地の面的集積を更に加速するため、農地の中間受け皿となる「農地中間管理機構」を整備し、その活動を支援する。</p> <p>経2 担い手農地集積事業費 280,520</p> <p>「農地中間管理機構」を通じて農地の集積に協力する農業者や集落等に助成を行う。</p> <p>3 農地中間管理事業推進基金積立金 338,514</p> <p>「滋賀県農地中間管理事業推進基金」の積み増しを行う。</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
しがの担い手育成総合事業費	<p>547,835 (504,433)</p> <p>国 526,451</p> <p>⊖ 21,384</p>	<p>地域農業を支える担い手の育成や新規就農者の確保対策を総合的に実施する。</p> <p>1 しがの担い手体質強化総合支援事業費 368,171</p> <p>(1) 人・農地プラン推進事業 41,200 人・農地プランの作成・見直しおよび集落営農の組織化、法人化を推進する。</p> <p>(2) 経営体育成支援条件整備事業 316,000 人・農地プランに位置付けられた中心経営体等の農業用機械等の導入に対し助成する。</p> <p>2 青年農業者等育成確保推進事業費(1団体) 9,492</p> <p>就農に向けて、相談から定着に至るまでの一貫した支援体制を整え、次代の優れた本県農業の担い手の育成確保を図る。</p> <p>3 新規就農者確保事業費 168,680</p> <p>(1) 準備型青年就農給付金支給事務補助金 38,245 就農予定者(45才未満)に対し、技術習得等を図る研修の期間に応じて、準備型青年就農給付金を助成する。</p> <p>(2) 経営開始型青年就農給付金支給事務補助金 130,070 農業経営を開始した青年就農者(45才未満)に対し、就農初期(最長5年)の経営の安定を図り定着を促進するため、経営開始型青年就農給付金を助成する。</p>
経営所得安定対策推進事業費	<p>169,699 (173,906)</p> <p>国 150,000</p> <p>⊖ 19,699</p>	<p>農業経営の安定と農作物の国内生産力の確保を図ることを目的として実施される経営所得安定対策の円滑な推進を図る。</p> <p>1 経営所得安定対策推進事業 169,699</p> <p>(1) 県農業再生協議会事業補助金(1団体) 15,704</p> <p>(2) 市町域経営所得安定対策推進事業補助金(19市町) 153,000</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
6次産業化ネットワーク活動事業	27,638 (600)  国 27,638	<p>農林漁業者と多様な事業者が連携する6次産業化ネットワーク化を促進し、経営発展や地域の活力向上を図る。</p> <p>1 6次産業化ネットワーク活動推進事業 12,638 6次産業化を推進する体制を整備するとともに、6次産業化ネットワークによる新商品開発・販路開拓などを支援する。</p> <p>② 6次産業化ネットワーク活動整備事業 15,000 6次産業化法認定者が実施する、農林水産物の加工・販売等にかかる施設、機械の整備を支援する。</p>
農業改良普及活動事業費	4,518 (17,142)  ⊖ 4,518	<p>① ② 1 農村女性活躍支援事業（資－農水1） 3,900</p> <p>地域農業の発展に資する取組にチャレンジする若手農村女性を創出するため、研究活動や人的ネットワークの構築等の一助となる講座を提供する。</p>
しごの米麦大豆総合対策事業費	60,403 (42,539)  ⊖ 60,403	<p>需要に応える安全安心で高品質な「しごの米麦大豆」の生産対策と流通対策を一体的に推進し、米麦大豆の生産体制の強化を図る。</p> <p>1 しごの米麦大豆生産対策事業 17,064</p> <p>米麦大豆の栽培技術の確立や品質分析を行うとともに、米麦大豆を中心とした水田の有効活用を促進し、消費者や実需者の視点に立った生産や優位な流通につなげる取組を推進する。</p> <p>② 「みずかがみ」産地化スタートダッシュ事業（資－農水2） 42,543</p> <p>高温による品質低下が続く近江米の品質改善を図り、ブランド力を高めるため、農業技術振興センターが育成した温暖化対応の新品種「みずかがみ」の作付を推進することとし、その安定生産技術の普及と加速的な作付拡大および流通販売を促進する。</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
園芸特産振興対策費	50,405 (50,559)  ⊖ 50,405	<p>消費者ニーズに対応できる野菜、果樹、花き、茶等の園芸特産物の産地育成を推進するとともに、生産団体の活動を強化することにより園芸作物の振興を図る。</p> <p>1 しがの水田野菜生産拡大推進事業 32,000</p> <p>野菜を本県の水田農業における戦略作物として位置づけ、水田における生産拡大を推進する。</p> <p>2 新技術で実る「しがの園芸」育成事業 4,000</p> <p>農業技術振興センターが開発・確立した技術等の組織的な導入を加速化することで、果樹・花き等園芸生産の面的な拡大を図る。</p>
獣害対策推進プロジェクト事業費	202,925 (502,125)  国 201,100  ⊖ 1,825	<p>野生獣による農作物等の被害に対し、市町や関係団体とともに、「集落ぐるみによる被害対策」を強力に推進し、被害の軽減と地域の活性化を図る。</p> <p>1 獣害に強い集落づくり加速化事業 202,100</p> <p>集落リーダーを中心とした持続的な被害防止活動に取り組む集落づくりを支援するとともに、市町が作成する被害防止計画に基づく被害防止活動や侵入防止施設等の整備を支援する。</p>
環境こだわり農業推進事業費	263,864 (247,941)  国 30,333  ⊖ 233,531	<p>環境保全型農業直接支払交付金を活用し、環境こだわり農業の取組を支援するとともに、生産と消費の拡大を図る。</p> <p>1 環境こだわり農業支援事業 250,591</p> <p>環境こだわり農業の実践に加え、地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い営農活動に取り組む場合に、国、市町とともに支援を行う。</p> <p>② 環境こだわり農産物「流域まるごと」消費拡大事業 5,892</p> <p>環境こだわり農産物を、滋賀の地域ブランドとして定着させるため、琵琶湖淀川流域の消費者に、環境こだわり農業の理解促進を図る。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【農業技術振興センター】</p> <p>試験研究調査指導費</p>	<p>40,554 (42,720)</p> <p>国 500</p> <p>財 21,937</p> <p>諸 1,638</p> <p>⊖ 16,479</p>	<p>生産現場で抱える課題や行政施策推進上の課題等の解決に向けた研究開発を行う。</p> <p>① 水田における持続可能な省力的土壌施肥管理技術の確立 1,137</p> <p>将来にわたって優良な土壌を維持管理していくため、持続可能な省力的土壌施肥管理技術を確立する。</p> <p>② 田畑輪換栽培体系における麦・大豆・野菜の安定生産技術の確立 1,273</p> <p>水田輪換畑での麦・大豆・野菜の生産振興を図るため、増収につながる効率的な排水対策技術を開発するとともに、水田輪換畑に適した加工用キャベツの栽培技術を確立する。</p> <p>③ 花束需要に適した草花類の短茎多収栽培技術の開発 951</p> <p>農産物直売所や市場の要望に適した品質・規格の草花類を効率的に生産するため、マニュアル化された多収栽培技術を開発する。</p> <p>④ 経営強化につながるブドウ、ナシ新品種の早期成園化・安定栽培技術開発 798</p> <p>ブドウ・ナシの既存産地の生産性を高め、新規生産者を確保するため、作期分散が可能で食味に優れた新品種の安定栽培技術を開発する。</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【畜産課】</p> <p>肉用牛振興対策費</p>	<p>75,390 (41,024)</p> <p>諸 550</p> <p>⊖ 74,840</p>	<p>肉用牛の生産基盤の拡充を図るとともに、牛肉の品質向上と安定供給を促進し肉用牛経営の維持・安定を図る。</p> <p>1 肉用牛経営安定対策事業(1団体) 20,110</p> <p>肥育経営安定基金の造成に対する生産者積立金の一部を助成する。</p> <p>2 “活力ある”「近江牛」等生産流通対策事業 4,800</p> <p>肥育素牛の導入に要する経費の一部を助成し、「近江牛」の生産基盤の拡大を図る。</p> <p>3 「近江牛」等安定出荷促進事業 8,680</p> <p>滋賀食肉市場に上場した「近江牛」等に対して、上場奨励金を交付することで、市場取引による公正な価格形成を促し、「近江牛」等の安定的な生産および供給を目指す。</p> <p>4 滋賀県産牛肉の放射性物質検査事業 5,012</p> <p>滋賀県産牛肉に対する放射性物質検査を実施し、消費者の滋賀県産牛肉に対する信頼を確保するとともに、農家経営の安定化を図る。</p> <p>重5 未来指向の「近江牛」ブランド化事業 8,000</p> <p>繁殖肥育一貫経営の推進を図ることで、生産コストを低減し、子牛生産地域に影響を受けない「近江牛」生産を推進する。</p> <p>新重6 「近江牛」ブランド力向上支援事業(資-農水3) 7,558</p> <p>「近江牛」の飼育情報、販売動向、肉質情報のデータを収集・解析することにより、新たな「近江牛」のセールスポイントを発見し、ブランド力の向上を目指す。</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
食肉流通機構整備推進費	549,414 (512,435)  諸 330,000  ⊖ 219,414	1 食肉流通機構整備推進事業 549,414  衛生的・効率的な食肉の生産流通施設である滋賀食肉センターの円滑な運営が図られるよう業務運営主体等の取組を支援することで、消費者に対し安全で安心な食肉を安定的に供給するとともに、「近江牛」をはじめとする本県畜産の振興を図る。  (1) 食肉公社施設整備資金借入償還金等補助金(1団体) 218,997  (2) 食肉市場経営円滑化資金貸付金(1団体) 330,000
自給飼料生産総合振興対策費	3,823 (3,673)  ⊖ 3,823	飼料自給率の向上を図るため、耕畜連携による飼料作物の生産拡大を促進する。  1 飼料自給率向上対策事業 2,466  (1) エサも地産地消推進事業費補助金 900 飼料用稲を給与して生産した畜産物の理解醸成活動や消費拡大活動に対し経費を助成する。
<b>【家畜保健衛生所】</b>  保健衛生費	8,690 (5,530)  国 4,112  使 4,118  ⊖ 460	畜産農家への衛生指導を実施することで、家畜の生産性の向上と畜産物の安全性の確保を図る。  ① 1 牛白血病対策事業 4,100  牛白血病の発生、まん延防止を進め、清浄化対策を推進する。

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【畜産技術振興センター】</p> <p>育成牧場運営費</p>	<p>44,218 (37,984)</p> <p>財 41,189</p> <p>⊖ 3,029</p>	<p>1 高品質近江牛づくり推進事業 36,694</p> <p>畜産技術振興センターで生産した高品質の雌子牛を農家へ譲渡することにより、農場現場での優良繁殖雌牛の増頭整備と効率的な改良を図る。</p>
<p>試験研究調査費</p>	<p>16,460 (15,440)</p> <p>国 2,500</p> <p>財 13,810</p> <p>諸 150</p>	<p>環境との調和を図りつつ、安全安心で高品質な畜産物を安定的に消費者に届けるため、生産現場に直結する実用的な技術開発や、家畜等の改良を推進する。</p> <p>1 水田由来自給飼料資源乳用牛給与技術の開発 3,357</p> <p>2 水田由来自給飼料資源肉用牛飼料調製・給与技術の開発 9,911</p> <p>3 水田由来自給飼料資源生稲わらサイレージ調製技術の確立 542</p> <p>④ 4 地域資源を活用した周産期の黒毛和種繁殖牛と子牛の栄養改善技術の開発 2,500</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【水産課】</p> <p>水産基盤整備事業費</p>	<p>468,350 (312,369)</p> <p>国 269,110</p> <p>繰 9,613</p> <p>起 174,300</p> <p>⊖ 15,327</p>	<p>1 水産基盤整備事業 380,250</p> <p>在来魚貝類の産卵繁殖場を回復させるため、ヨシ帯および砂地の造成を行い、水産資源の増大を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・琵琶湖Ⅱ期地区（湖北工区） ヨシ帯造成：1.3ha</li> <li>・琵琶湖Ⅱ期地区（湖西工区） ヨシ帯造成：1.0ha</li> <li>・琵琶湖Ⅱ期地区（下笠沖工区） 砂地造成：5.5ha</li> </ul> <p>2 漁港漁村対策事業 82,700</p> <p>近江八幡市が行う沖之島漁港の防災対策にかかる施設整備に対して支援する。</p>
<p>流通対策費</p>	<p>1,669 (1,839)</p> <p>⊖ 1,669</p>	<p>重1 広めようおいしいビワマス作戦事業 400</p> <p>ビワマス三倍体など養殖ビワマスの市場での評価を高めるため、その飼育管理方法や品質基準を策定する取組に対して支援する。</p>
<p>水産有害生物対策事業費</p>	<p>90,585 (90,312)</p> <p>国 17,872</p> <p>繰 68,715</p> <p>諸 1,035</p> <p>⊖ 2,963</p>	<p>1 有害外来魚ゼロ作戦事業 70,095</p> <p>外来魚ゼロを目指し、捕獲駆除や繁殖抑制を中心に、総合的な事業を展開する。</p> <p>(1) 外来魚駆除促進対策事業費補助金 47,250 外来魚捕獲にかかる経費を助成する。 駆除量：315トン</p> <p>(2) 外来魚回収処理事業費補助金 6,780 捕獲された外来魚の回収と有効利用に係る経費を助成する。</p> <p>重(3) オオクチバス稚魚発生抑制事業 13,830 在来魚に著しい食害を及ぼすオオクチバスの発生を抑制するため、オオクチバス親魚捕獲に効果の高い電気ショックカーポートや刺し網により重点的に捕獲する。</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
		<p>2 カワウ漁業被害防止対策事業 20,490</p> <p>漁業被害軽減のため、漁場や営巣地において被害防除対策を実施する。</p> <p>(1) カワウ被害防除対策事業費補助金 2,490 漁場等における花火による追い払い、銃器による駆除および防鳥糸設置による被害防除に係る経費を助成する。</p> <p>(2) カワウ営巣地対策事業費 18,000 カワウ生息数を低減するため、営巣地での銃器駆除を実施する。</p>
<p>多様で豊かな湖づくり 推進事業費</p> <p>国 822</p> <p>諸 7,713</p> <p>⊖ 56,065</p>	<p>64,600 (67,295)</p>	<p>1 多様で豊かな湖づくり推進事業費 57,700</p> <p>(1) ニゴロブナ栽培漁業推進事業 17,089 栽培漁業の中核的魚種であるニゴロブナ種苗を生産放流するとともに、放流効果を調査する。 20mm サイズ種苗：800 万尾 120mm サイズ種苗：90 万尾</p> <p>(2) 多様な水産資源維持対策事業 5,692 琵琶湖固有種であるビワマスや、ウナギの種苗放流に対して助成する。 ビワマス種苗：70 万尾 ウナギ種苗：620 kg</p> <p>(3) アユ等水産資源維持保全事業 32,619 ①人工河川管理運用事業 30,852 産卵用人工河川を稼働し、効果的にふ化したてのアユを琵琶湖に流下させ、アユ資源の安定維持を図る。 養成親魚：8 トン 天然親魚産卵繁殖対策：4 トン</p> <p>Ⓝ (4) セタシジミ親貝放流技術開発事業 2,300 セタシジミの親貝を放流することによる資源造成技術を開発する。</p> <p>Ⓝ重 2 赤野井湾の在来魚復活事業（資－農水4） 6,900</p> <p>内湖的環境である赤野井湾において、外来魚の集中駆除とニゴロブナ等の種苗放流を実施し、これら取組の効果を評価する。</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明	明
ホンモロコ資源緊急回復対策事業費	16,800 (16,200) 諸 4,200 ⊖ 12,600	1 ホンモロコ資源緊急回復対策事業  厳しい資源状況にあるホンモロコを回復させるため、水田を活用した効率的な稚魚の生産放流により、緊急的な資源回復を図る。	16,800
水産業改良普及事業費	2,383 (10,256) 国 696 ⊖ 1,687	① 1 漁師と一緒に琵琶湖の恵みを食べようプロジェクト事業  青年漁業者の指導による体験漁業や調理実習、青年漁業者が自ら企画したレシピ本の配布などを通し、消費拡大や販売技術の向上を図り、水産業の持続的発展を図る。	1,687
琵琶湖固有種ワタカで学ぶ南湖再生事業	4,700 (5,800) 繰 4,700	1 琵琶湖固有種ワタカで学ぶ南湖再生事業  水草を食べるワタカと植物プランクトンを食べるゲンゴロウブナを南湖へ放流し、漁場の改善を図るとともに、県民参加型の環境学習と放流体験事業を行う。	4,700
内湖の在来魚生産機能の回復・向上試験事業	6,200 (11,400) 繰 3,000 ⊖ 3,200	① 1 内湖の在来魚生産機能の回復・向上試験事業  西の湖において、ニゴロブナ等の種苗放流と外来魚駆除を総合的に実施して、内湖の水産資源増殖効果を評価する。	6,200
南湖のホンモロコにぎわい復活事業	15,700 (15,700) ⊖ 15,700	① 1 南湖のホンモロコにぎわい復活事業  南湖において水草を刈り取り、生息環境の改善および魚の移動経路の回復を図るとともに、種苗放流を実施してホンモロコ資源の増産を図る。	15,700

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【水産試験場】</p> <p>試験研究調査費</p>	<p>17,183 (14,271)</p> <p>国 750</p> <p>諸 3,360</p> <p>○ 13,073</p>	<p>水産行政が直面する重要課題の中で、特に技術的解明が急がれる事項について、重点的かつ積極的に調査研究を行う。</p> <p>1 アユ資源動向予測調査研究 5,055</p> <p>アユ資源を変動させる要因を把握するとともに、迅速で精度の高い資源の予測技術を開発することにより早期の対策を図る試験研究を行う。</p> <p>② ① 2 セタシジミ資源の回復・向上試験事業 3,500</p> <p>琵琶湖の北湖漁場に設置や撤去が容易なポールなどの構造物を設置し、湖底の流れに変化を生じさせて、稚貝の生残や成長に有効な好適環境を作り出す技術を開発する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明																																													
<p>【耕地課 ・農村振興課】</p> <p>土地改良公共事業</p>	<p>4,565,340 (4,090,239)</p> <p>国 2,408,425</p> <p>分 782,461</p> <p>繰 1,590</p> <p>諸 76,117</p> <p>起 1,111,000</p> <p>⊖ 185,747</p>	<p>農業生産基盤、農村生活環境基盤の整備事業および農地、農業用施設の防災事業。 <b>(資－農水5)</b></p> <p>補助公共事業</p> <table border="1" data-bbox="719 539 1418 1525"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>箇所数</th> <th>見積額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県営かんがい排水事業</td> <td>21</td> <td>2,235,300</td> </tr> <tr> <td>県営経営体育成基盤整備事業</td> <td>12</td> <td>461,758</td> </tr> <tr> <td>県営農道整備事業</td> <td>1</td> <td>11,025</td> </tr> <tr> <td>県営中山間地域総合整備事業</td> <td>1</td> <td>64,540</td> </tr> <tr> <td>県営みずすまし事業</td> <td>1</td> <td>34,440</td> </tr> <tr> <td>団体営土地改良事業</td> <td>26</td> <td>264,887</td> </tr> <tr> <td>県営農村振興総合整備事業</td> <td>2</td> <td>102,696</td> </tr> <tr> <td>県営農村地域再生可能エネルギー施設整備事業費</td> <td>9</td> <td>352,400</td> </tr> <tr> <td>団体営農村整備事業</td> <td>6</td> <td>54,288</td> </tr> <tr> <td>県営農地防災事業</td> <td>14</td> <td>822,178</td> </tr> <tr> <td>団体営農地防災事業</td> <td>8</td> <td>95,388</td> </tr> <tr> <td>県営地すべり防止対策事業</td> <td>2</td> <td>58,940</td> </tr> </tbody> </table> <p>単独公共事業</p> <table border="1" data-bbox="719 1637 1418 1760"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>箇所数</th> <th>見積額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単独小規模土地改良事業</td> <td>13</td> <td>7,500</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	箇所数	見積額	県営かんがい排水事業	21	2,235,300	県営経営体育成基盤整備事業	12	461,758	県営農道整備事業	1	11,025	県営中山間地域総合整備事業	1	64,540	県営みずすまし事業	1	34,440	団体営土地改良事業	26	264,887	県営農村振興総合整備事業	2	102,696	県営農村地域再生可能エネルギー施設整備事業費	9	352,400	団体営農村整備事業	6	54,288	県営農地防災事業	14	822,178	団体営農地防災事業	8	95,388	県営地すべり防止対策事業	2	58,940	事業名	箇所数	見積額	単独小規模土地改良事業	13	7,500
事業名	箇所数	見積額																																													
県営かんがい排水事業	21	2,235,300																																													
県営経営体育成基盤整備事業	12	461,758																																													
県営農道整備事業	1	11,025																																													
県営中山間地域総合整備事業	1	64,540																																													
県営みずすまし事業	1	34,440																																													
団体営土地改良事業	26	264,887																																													
県営農村振興総合整備事業	2	102,696																																													
県営農村地域再生可能エネルギー施設整備事業費	9	352,400																																													
団体営農村整備事業	6	54,288																																													
県営農地防災事業	14	822,178																																													
団体営農地防災事業	8	95,388																																													
県営地すべり防止対策事業	2	58,940																																													
事業名	箇所数	見積額																																													
単独小規模土地改良事業	13	7,500																																													

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
中山間地域等直接支払交付金	176,084 (179,293)  国 103,054  ⊖ 73,030	1 中山間地域等直接支払交付金 173,023  中山間地域等における耕作放棄地の発生を防止し、農業・農村の多面的機能を確保する観点から、農業生産活動を行う農業者に対し、直接支払を実施する。
都市農村交流対策事業費	5,178 (2,980)  国 2,500  財 613  繰 2,065	都市と農村との交流を推進することにより、都市生活者の農業・農村に対する理解と参画を促進し、都市と共生する農業・農村の振興を図る。  1 都市農村交流対策事業費 3,328  都市農村交流に取り組んでいる地域に対して、事業効果を高めるための助言・指導等を行うとともに、農村地域の魅力を発信する。  重 2 都市農村交流体制整備推進事業費 1,850  体験交流型観光の受入体制整備を進めるとともに、滋賀の魅力を向上させ来訪・宿泊者の増大と農村地域の活性化を図るため、体験交流メニューのネットワーク化やおもてなしの向上に向けた研修会等を開催する。

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
アセットマネジメント推進対策費  国  ⊖	52,656 (41,231)  10,560  42,096	1 アセットマネジメント推進対策費 43,659  (1) 水土保全強化対策事業費補助金 27,789 アセットマネジメントの取組強化に向けた土地改良施設の診断・管理指導や、管理に関する苦情・紛争の調停等に対する指導などに係る助成を行う。  (2) 農業水利施設アセットマネジメント推進事業費補助金 15,870 農業水利施設アセットマネジメントの円滑な実施を図るため、アセットマネジメント推進体制強化やデータベース保守管理業務に対して支援する。  ② 水利用の合理化に向けた農業水利システム検討事業 7,500 琵琶湖からの逆水と河川、ため池を水源とする土地改良区を対象として、水利用の合理化に向けた農業水利システムを検討・提案し、土地改良区運営の軽減を図るとともに、省エネ型水利用を定着させることにより、低炭素社会の構築を目指す。
土地改良施設管理事業費  国  ⊖	456,558 (403,529)  233,903  222,655	1 国営造成施設管理体制整備促進事業費 209,745  国営およびその国営と一体となる県営で造成された農業水利施設において、多面的機能の発揮、環境への配慮および安全管理の強化等に対応した管理体制の整備を促進する取組に対し支援する。  2 基幹水利施設管理事業費補助金 159,921  国営事業で造成された一定規模以上の基幹的な農業水利施設のうち、市町が管理する施設の維持管理の一部を助成する。
ふるさと・水と土保全対策費  財  寄  繰	5,260 (5,398)  1,987  200  3,073	1 ふるさと・水と土保全対策費 1,889  多様な住民の共同による地域の魅力を高める活動を支援し、農村地域力の向上を通じた誇りの持てるふるさとづくりと農村の活性化を図る。

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
		<p>2 棚田地域の総合保全対策費 3,171</p> <p>豊かな自然環境を有する棚田地域を保全するため、都市のボランティアと棚田地域とのネットワークを構築し、住民主体による継続的な棚田保全活動を推進する。</p>
びわこ流域田園水循環推進事業費	<p>6,880 (8,100)</p> <p>⊖ 6,880</p>	<p>1 流域田園水循環支援事業費 6,600</p> <p>農業排水を再利用する循環かんがい施設等の機能をより高度に活用する事業主体に対して、掛かり増し経費を支援する。</p> <p>2 水田反復利用施設事業費 280</p> <p>富栄養化防止条例の趣旨を踏まえ、琵琶湖の水質保全に必要な事業に対して助成する。</p>
みずすまし構想推進事業費	<p>3,909 (5,909)</p> <p>繰 3,000</p> <p>⊖ 909</p>	<p>1 マザーレイク基金魚のゆりかご水田事業費 3,000</p> <p>豊かな生きものを育む水田の普及・啓発とネットワークの構築を図る。</p>
農業経営高度化支援事業費	<p>27,407 (26,607)</p> <p>国 18,584</p> <p>⊖ 8,823</p>	<p>1 経営体育成基盤整備事業費（促進費） 27,407</p> <p>生産基盤の整備と密接な連携のもと、担い手へ質の高い農地の集積を推進するとともに、生産基盤整備事業地区の集積実績により受益者に対して助成する。</p>
国営土地改良事業費負担金	<p>227,422 (108,854)</p> <p>起 143,900</p> <p>⊖ 83,522</p>	<p>国営土地改良事業の施行に伴う、県の負担金を国に納付する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
世代をつなぐ農村ま るごと保全事業費	394,996 (280,711)  国 33,000  ⊖ 361,996	1 世代をつなぐ農村まると保全向上活動支援事業費 361,996  地域共同で行う農地・水路等の日常管理と農村環境を保全する活動および多面的機能の増進を図る活動、さらには施設の長寿命化を図る取り組み等に対して支援を行い、農村地域力の向上を図る。  2 世代をつなぐ農村まると保全向上活動推進交付金 33,000  上記1の事業を適正かつ円滑に実施するため、市町等に対して支援する。
農村地域再生可能エ ネルギー活用推進事 業費	865 (4,800)  ⊖ 865	重 1 農村の「近いエネルギー」活用推進事業 865  地域住民が主体となった農業水利施設を活用した小水力発電等によるエネルギーの地産地消の取組を支援し農村地域の活性化を図る。
大規模土地改良事業 計画調査費	2,994 (9,633)  ⊖ 2,994	1 大規模土地改良事業計画調査費 2,994  県営規模で実施を予定している土地改良事業の計画調査に対し助成する。